水膨張ブチルゴム止水板

アデカウルトラシール IR-2010M

特　長

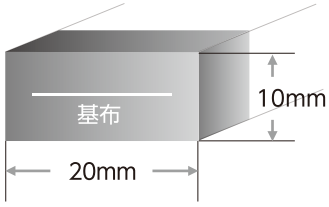
1. 膨張速度が緩慢なため、雨水等の一時的な冠水で完全膨張はしません。（冠水状態の時、約1ヶ月で完全膨張します。）
2. 自己粘着性が強い非加硫ブチルゴムであるため、設置する凸凹面へのなじみ性に優れています。
3. 非加硫ブチルゴムの粘着力による１次止水、体積約２倍の水膨張による２次止水により、最大 0.5MPa（掘削深度 50m）までの止水性能を有します。

製品形状

荷姿: 6m×6巻　36m/箱

アデカウルトラシール
IR-2010M

製品断面図



注）基布：蛇行を防止する為の芯材

止水性能

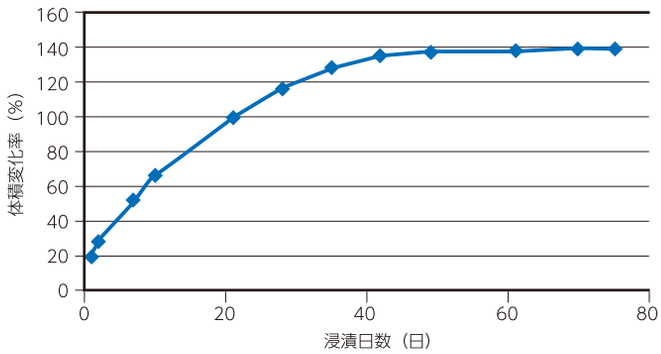
IR-2010M　0.5MPa
掘削深度 50m までの止水性能

性　能

① 基本物性代表値

項　目	単　位	実測値例	試験方法
比重		1.3	JIS Z 8807 準拠
針入度		60	JIS K 2207 準拠
引張強さ	MPa	0.15	JIS K 6251 準拠
伸び	%	1,000 以上	JIS K 6251 準拠
接着力	N/10mm	0.5 以上	JIS Z 0237 準拠
体積変化率	%	100	社内試験方法

② IR-2010M の膨張率曲線



施工方法

●コンクリート打継部

① IR-2010M の取り付け場所は、コンクリート硬化前にコテ等で均し、平滑にして下さい。

② IR-2010M の離形フィルムを剥がしてください。

③ コンクリート養生後、取り付け場所のレイタンス埃等を取り除きそのまま貼り付けるか、接着性が弱い場合によっては接着剤又はコンクリート釘で取り付けてください。IR-2010M とコンクリート面に空隙が生じた場合は、アデカウルトラシール P-101、P-201A で補修してください。

④ IR-2010M 同士の接続部は、下記図のようにシールを平面的に横に添え 50mm 以上ラップしてください。

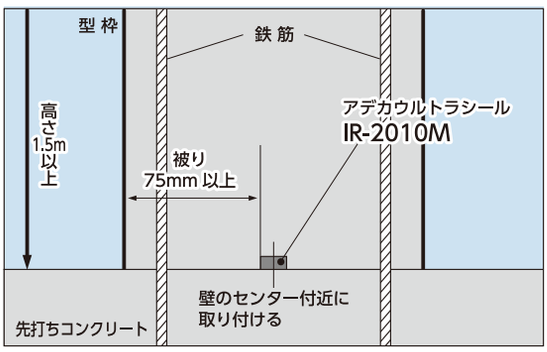


図 1

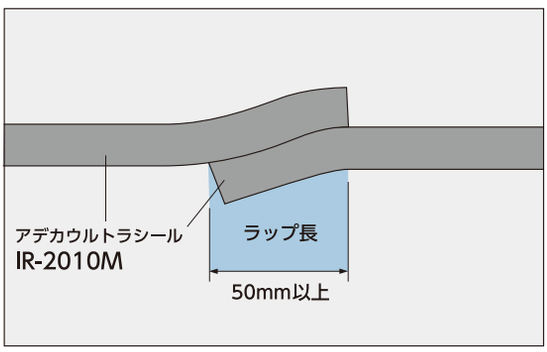


図 2

⚠ 注 意 事 項

・アデカウルトラシール IR-2010M はコンクリート等に拘束されないと充分に止水効果を発揮できませんので、コンクリート打設時は、ジャンカ等が発生しないようにバイブレーターで十分締め固めてください。

・アデカウルトラシール IR-2010M は、ダブル配筋の場合コンクリート被り75mm 以上必要です。
(被りが少ないとコンクリートにひび割れが発生する恐れがあります。)
また、壁梁高さが 1.5m 以上の箇所でご使用ください。

アデカ製品をご使用になられる皆様へ

・アデカ製品の取り扱いにおいて、化学物質による事故防止の為、当社発行のSDS(安全データシート)を充分にご活用ください。
・本カタログ上での製品の実験データは、当社試験法または規定の特定条件下で得られた測定値の代表例です。
・本カタログの仕様・外観は、商品改良などの理由により、予告なく変更する事がありますので予めご了承ください。
・本カタログに記載の用途は、本製品の当該用途への適用結果を保証するものではありません。
・本カタログでご紹介した用途への使用に際しては、工業所有権にもご注意ください。
※なお、カタログ内容上ご不明な点、及び詳細データについては、担当営業部署までお問い合わせください。

株式会社 ADEKA　http://www.adeka.co.jp

本社(基礎ケミカル営業部)　東京都荒川区東尾久7-2-35　〒116-8554　Tel. (03) 4455-2843
機能高分子開発研究所　埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼20　〒346-0101　Tel. (0480) 85-6001

VEGETABLE OIL INK　再生紙を使用しています

G05-1118A No4-2